

論点整理と調査報告書の関連性を踏まえ議論の材料としたいポイント（案）

骨子案の流れ	論点 (座長たたき台)	調査会での提出資料等からの議論材料のポイント	議会の監視機能や意見集約等に係る負担（メモ欄）	引用資料
【はじめに】 1 調査会について ・設置の経緯、概要、目的など				
【現状の把握・分析・評価】 2 議員定数の検討について		2 議員定数の検討について		
(1) 市の特殊性		(1) 市の特殊性		
・地域性、沿革、行財政改革、区割りなど ※市の概要や数値データを基に他自治体との違いを明確	I (1) 類似団体との比較	ア 地域性 ・面積は全国で2番目に広く、気候や風土、生活習慣などが地域によって異なること ・インフラ施設が多数存在し、道路実延長、河川延長も指定都市で1位であること ・人口構成比率（年少人口、生産年齢人口、高齢者人口、後期高齢者人口）が全国平均に近似していること ・区ごとの人口は3区で大きく異なり、また、天竜区は年少人口比率が低く、高齢者人口比率が全体の半分を占めること ・自治会加入率が指定都市で最も高いこと		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 資料 2-1 4, 8 頁 ・第1回 資料 2-1 4 頁 ・第1回 資料 2-1 5 頁 ・第1回 資料 2-1 6 頁 ・第1回 資料 2-1 8 頁
		イ 沿革 ・世界を舞台に活躍する大企業が立地し、中小・ベンチャー企業が集積するなど、日本有数のものづくり都市として発展したこと ・1次、2次産業就業人口が指定都市1位であり、農業出荷額も新潟市に次いで2位であること ・2005年7月に3市8町1村が合併し、2007年4月に7つの行政区を設置した指定都市となり、2024年1月に行政区が7区から3区に再編されたこと		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 資料 2-1 7 頁 ・第1回 資料 2-1 7 頁 ・第1回 資料 2-1 3, 12 頁
		ウ 行財政改革 ・12市町村合併(2005年7月)以後に行政経営計画に対し答申・提言が示され、過剰となった人員・施設などの最適化や部の統廃合など合理化、委託化等1,500件を超える取組により930億円を超える財政効果。これらの財政資源は、防災減災、子育て支援の充実等に充当 ・合併直後に総合事務所や指定都市移行後に区役所に充当した職員について組織改正等を踏まえ、本庁職員に設置 ・2024年1月に行政区再編のほか、住民自治強化のため、区協議会における住民の声を吸上げ、区協議会に応答する制度を新設したこと		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 資料 2-1 11 頁 ・第2回 資料 2-1 ・第1回 資料 2-1 12 頁 ・第2回 資料 9-1
(2) 市議会の変遷・議員の活動状況等		(2) 市議会の変遷、議会の活動状況等		
・類似都市との比較、議会の取組実績、議員の活動状況など (※数値データや議員ヒアリング、議員アンケート調査結果を基に分析し、評価する。)	II (3) 議員の処遇は十分か	ア 議員定数の変遷 ・2005年7月市町村合併前の212人いた議員は、合併特例法により2005年7月に65人、2007年4月の指定都市移行時に54人、2011年4月に46人となったこと		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 資料 2-1 13 頁

論点整理と調査報告書の関連性を踏まえ議論の材料としたいポイント（案）

骨子案の流れ	論点 (座長たたき台)	調査会での提出資料等からの議論材料のポイント	議会の監視機能や意見集約等に係る負担（メモ欄）	引用資料
	II (2) 議会基本条例の内容は実現しているか (議会基本条例に照らした評価)	<p>イ 議会改革、議会の取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 議会基本条例の制定 議会基本条例に基づく主な取組 <ul style="list-style-type: none"> ①議員発議で民族芸能の継承及び振興に関する条例を制定(§ 15) ②委員会のインターネット中継(§ 10) ③区再編に係る特別委員会での議論(49回、83時間32分)(§ 18) ④市民説明会(62回)の開催(§ 18) 12条(広報)、14条(監視及び評価)、15条(政策立案及び政策提言)の活動は消極的 <p>ウ 議会の運営等</p> <ul style="list-style-type: none"> 各委員定数と議員住所・所在状況において天竜区の議員が偏在していること 5つの常任委員会と4つの特別委員会を設置し、46人の議員がそれぞれ常任委員会、特別委員会に属すること 議会改革検討会議、議会運営委員会の開催 		<ul style="list-style-type: none"> 第1回 資料 2-1 14, 15 頁 第1回 参考資料 2 第1回 資料 2-1 16 頁 第1回 資料 2-1 17 頁 第1回 資料 2-1 17 頁
	I (1) 類似団体との比較 (5) 報酬・政務活動費との関係 II (3) 議員の処遇は十分か	<p>エ 類似都市（人口 100 万人以下の指定都市）との比較</p> <p>○概ね年度に限らず高い又は低いもの（上位又は下位 2 位以内のものを抜粋）</p> <p>(ア) 各市と比較して高い（多い）もの 議員一人当たりの人口（議員が見るべき人口）、女性議員の比率、特別委員会の数、投票率、</p> <p>(イ) 各市と比較して低い（少ない）もの 議員定数、事務局職員数、議会費、市歳出予算に対する議会費、議員報酬、議員期末手当</p> <p>○令和 3 年度（上位又は下位 2 位以内のものを抜粋）</p> <p>(ア) 各市と比較して高い（多い）もの 常任委員会開催日数、特別委員会開催日数、請願・陳情数※ ※請願、陳情数のみでカウントした場合、指定都市で少ないが、陳情に類似したものを本市では「要望」として扱い請願、陳情及び要望の合計数は指定都市で最も多い。</p> <p>(イ) 各市と比較して低い（少ない）もの 本会議（定例会・臨時会）開催日数、議会運営委員会開催日数、条例・規則の提出数</p> <p>○令和 4 年度（上位又は下位 2 位以内のものを抜粋）</p> <p>(ア) 各市と比較して高い（多い）もの 常任委員会開催日数、請願・陳情数※ ※請願、陳情数のみでカウントした場合、指定都市で少ないが、陳情に類似したものを本市では「要望」として扱い請願、陳情及び要望の合計数は指定都市で最も多い。</p> <p>(イ) 各市と比較して低い（少ない）もの 本会議（定例会、臨時会）開催日数</p>		<ul style="list-style-type: none"> 第1回 資料 2-2 5 頁 第1回 資料 2-2 5, 8 頁 第1回 資料 2-2 6 頁 第2回 資料 5-2 第1回 資料 2-2 6 頁 第1回 資料 2-2 7 頁 第2回 資料 5-2 第1回 資料 2-2 7 頁